

## 令和元年度第7回経営協議会議事要旨

日時 令和2年1月28日（火）13時30分～15時50分  
場所 事務局大会議室  
出席者 （学外委員）石塚， 稲田， 大西， 河合， 久和， 五嶋， 林（勇）  
（学内委員）齋藤， 井上， 北島， 磯部， 武山， 下敷領， 林（篤）  
（特別委員）池田  
（オブザーバー）細谷， 黒田， 大川， 福井， 若杉， 酒井， 會澤， 渡邊，  
小松， 西条， 長津， 宮林  
欠席者 （学外委員）山崎

### 1 議事要旨の確認

学長から、令和元年度第6回（11月26日開催）の議事要旨の確認があり、承認した。

### 2 審議事項

#### （1）中期目標・中期計画の変更について

井上理事から、中期目標・中期計画の変更について説明があり、審議の結果、承認した。

#### （2）令和元年度富山大学補正予算（案）について

下敷領理事から、令和元年度富山大学補正予算（案）について説明があり、審議の結果、承認した。

#### （3）令和2年度富山大学予算編成方針（案）について

下敷領理事から、令和2年度富山大学予算編成方針（案）について説明があり、審議の結果、承認した。

（学外委員からの主な意見）

- ・大学として女性研究者比率を上げたいのであれば、若手・女性研究者とまとめず、採用時に明確にアピールしたほうが良いのではないか。

### 3 報告事項

#### （1）国立大学改革方針を踏まえた将来構想について

井上理事から、国立大学改革方針を踏まえた将来構想について、前回の経営協議会でいただいた御意見に基づく修正、各論のうち、経営に関することや特に重要な部分について説明があった。

（学外委員からの主な意見）

- ・外部資金が少ない状況は、大学が受け身であり、企業に対して積極性がない印象

を受ける。

(2) 前役員の退職手当に係る業績評価について

下敷領理事から、前役員の退職手当に係る業績評価について報告があった。

(3) 令和2年度政府予算案について

下敷領理事から、令和2年度国立大学法人運営費交付金等予定額の概要について報告があった。

また、井上理事から、令和2年度国立大学法人等施設整備実施計画協議予定事業(当初予算)について報告があった。

(学外委員からの主な意見)

- ・細かい部分が評価されるのであれば、チェック体制を見直し、第三者的な見方を  
する等の工夫が必要ではないか。
- ・文部科学省の評価にとらわれすぎると、本来の教育がどうあるべきか見失われて  
しまう恐れがある。
- ・リカレント教育は休日、時間外に行うため、教員に非常に負担がかかる。リカレ  
ント教育がスムーズに進むような仕組みを検討いただきたい。
- ・国立大学の教員は研究のみではなく、教育にも力を入れることを自覚してもらい、  
大学としての本来業務と受け止めていただきたい。

#### 4 その他

(1) 令和2年度経営協議会開催予定(案)について

学長から、令和2年度経営協議会開催予定(案)について報告があった。

(2) 本学の近況について

学長から、本学及び金沢大学における教員養成の質の向上に向けた連携・協力体制  
の検討に向けた協議会を設立したことについて報告があった。

また、数理・データサイエンス教育の全学必修化、令和2年度文部科学省「大学の  
数理及びデータサイエンス教育の全国展開」協力校に選ばれたことについて報告があ  
った。

以 上

〔配付資料〕

- ・資料 1 中期目標・中期計画の変更について
- ・資料 2 令和元年度富山大学補正予算（案）について
- ・資料 3 令和2年度富山大学予算編成方針（案）について
- ・資料 4 国立大学改革方針を踏まえた将来構想について
- ・資料 5 前役員の退職手当に係る業績評価について
- ・資料 6 令和2年度政府予算案について
- ・資料 7 令和2年度経営協議会開催予定（案）について
- ・資料 8 富山大学の「数理・データサイエンス教育プログラム」
- ・机上配布資料 富山大学のSDGsに関する164の取組